

平成 30 年度  
豊田中学校  
第 3 学年  
学年通信

志を胸に、新たな一步を踏みだそう！  
**We want 優**  
私たちは「優しさ」「優秀さ」「you(あなた)」がほしい！

10月12日  
第18号

文責 杉田 直樹

## ○中間テストの結果から

### 【国語】

得点	人数	5	10	15	20	25	30	35	40
50	0								
40- 49	18								
30- 39	34								
20- 29	38								
10- 19	26								
0- 9	8								
対象人数	124人	平均点 26.9 最高点 48							

### 【数学】

得点	人数	5	10	15	20	25	30	35
50	1							
40- 49	22							
30- 39	28							
20- 29	32							
10- 19	19							
0- 9	20							
対象人数	122人	平均点 25.6 最高点 50						

### 【英語】

得点	人数	5	10	15	20	25	30	35	40	45
50	0									
40- 49	13									
30- 39	25									
20- 29	45									
10- 19	37									
0- 9	4									
対象人数	124人	平均点 24.7 最高点 45								

### 【社会】

得点	人数	5	10	15	20	25	30	35	40	45
50	0									
40- 49	23									
30- 39	44									
20- 29	32									
10- 19	17									
0- 9	8									
対象人数	124人	平均点 29.0 最高点 47								

### 【理科】

得点	人数	5	10	15	20	25	30	35	40
50	0								
40- 49	13								
30- 39	26								
20- 29	40								
10- 19	27								
0- 9	18								
対象人数	124人	平均点 23.9 最高点 46							

### 【5教科】

得点	人数	5	10	15	20	25	30	35	40	45
250	0									
200- 249	11									
150- 199	43									
100- 149	30									
50- 99	31									
0- 49	7									
対象人数	122人	平均点 131.4 最高点 220								

今、合唱コンクールに向けて、校内には、連日歌声が響いています。

3年生は、中学校生活最後の合唱コンクールということもあり、練習への熱の入り方も昨年とはひと味違っていています。

今から、本番当日が楽しみです。どのクラスも最高の合唱を発表するだろうと、確信しています。当日は、保護者の皆さんも是非、御参観ください。

一方、進路決定の時期も近づいています。中間テストの結果を受けて、さらに一生懸命学習へ取り組む生徒も増えていきます。

裏面のコメントを参考に、努力し続けてほしいと思います。



# 平成30年度 2学期中間テスト反省 各教科の先生より



<p>国語</p>	<p>みなさん、漢字の学習をしていますか？「宿題ではないから学習しなくてもよい」と思っていませんか？文章の読解は、力が付いてきていると感じていますが、漢字の読み・書きで点数を失う人が多いのが残念です。定期テストは、限られた範囲から出題されているにもかかわらず正答率がとても低いので、「範囲が無制限の入試に対応できるだろうか？」と心配になります。漢字は、日頃から使わなければ身に付きませんし、熟語の意味が理解できていない人は、当然、読んだり書いたりすることはできないと思います。意味の分からない熟語が出てきたら、辞書で意味を調べることも大切ですし、新たに知った漢字や語句は、日常で使ってみるといっても、とても大切なことです。</p> <p>また、今回は、長文読解の問題で字数制限のある記述問題を多く出題しました。該当する箇所はほぼ読み取れているのに、字数や文末表現などの条件を満たさないために誤答となる人が多いです。毎回のように言っていることですが、「答え方」に注意して解答を作成する意識をもってほしいと思います。</p>
<p>社会</p>	<p>語句を答える問題もちろん重要ですが、資料の読み取りをしたり、自分の考えを文章でまとめたりする力も、これからどんどん磨いていかなければなりません。今回のテストは、そういった部分の練習を意識してつくりました。皆さんの傾向としては、何とか答えを完成させようという意識は高いのですが、まとめる力がまだ身につけていない印象です。文章で答える問題を嫌がらず、日頃から取り組むようにしてください。</p> <p>また、公民的分野の内容は、日々のニュースで扱われているものばかりです。特に次回のテスト範囲に入るであろう、政治の動きや裁判については、ほぼ毎日報道されています。今回もニュースの問題を出し、公民的分野に絡めて問題を出題しましたが、もう少し結果がよいものだ良かったです。これからも報道に触れ、情報を集めるとともに、学習に生かしていきましょう。</p>
<p>数学</p>	<p>平方根と2次方程式を中心に出了ました。2次方程式の基礎計算は、正答率が高かったです。ただ、1学期の内容であった平方根については、基礎的な問題も正答率が低かったです。基礎問題集や整理対策ノートを使い、効果的に復習しましょう。毎回の授業の中でも、基礎的な部分は完璧に理解できるように、学び合しましょう。授業の中では、深く追究していく姿勢が大切です。1人で分からなくてもあきらめず、友だちに自ら聞きに行く、解き合い、教え合う雰囲気大切にしましょう。</p>
<p>理科</p>	<p>基礎的・基本的な問いに対する事実に知識を問う問題を中心に出了ました。従って、正解できなかった問題でも、模範解答を見たりテスト反省で正答を確認したりすれば、理解することは容易だったのではないのでしょうか。テスト反省をしっかりと行っておきましょう。平均点が低めなのは、2つや3つの問いが全て正答できて1点という問題が多かったからでしょう。採点をしていると、些細なところで間違えてしまったという人も何人もみられました。今後受験に向けても、基礎的・基本的な問いに対してでも間違えずに答えられるよう、理解を深めておきましょう。また、自習室からの出題に対する正答率も低めでした。自習室もしっかりと復習しておくようにしましょう。</p>
<p>英語</p>	<p>表現の問題を通して、何とか自分の思いを文にしてみようと、一生懸命に書いた様子が見受けられました。がんばりましたね。しかしながら、点数に結びつけるためには、自分のことを日頃から英語で表現しておくこと、準備しておくことが必要です。「このことについて自分はこう思う。英語で言うと…」教科書を参考にしたり、先生やALT、友達に聞いたりしているような事柄を「自分なら」の視点で考えておくのはどうでしょう。</p> <p>一方で、テスト範囲内のワーク、プリント等の復習が不十分で、定着していないこともテスト結果から見取れます。テストの振り返りをこれからの学習に生かしてください。</p> <p>Good luck!</p>

